会津若松市議会 日本共産党

市議会報告



< **月2回発行** > 2025年11月2日発行 No.1996

会津若松市議会 日本共産党 原 田 俊 広

会津若松市政や市議会、日本共産党議員への ご意見やご要望を お気軽にお寄せください

事務所 会津若松市南花畑 2 - 1 電 話 0242-27-3877 Fax 0242-27-3879 メール niki-ai@river.ocn.ne.jp

家庭教育支援事業(大阪府大東市) 重層的支援体制整備事業(兵庫県伊丹市)

誰一人も残さない教育支援、地域づくりと連携した包括的な福祉支援について調査してきました

市議会の各常任委員会では、市民の福祉向上のために必要な所管の研究テーマを決めて、毎年1泊2日の日程で他自治体の取組の調査をおこなっています。日本共産党・原田議員の所属する文教厚生委員会では、誰一人も残さない教育支援活動を展開する大阪府大東市の取組と、地域づくりと連携した包括的な福祉支援活動を展開している兵庫県伊丹市の取組を調査するために、10月20日(月)と21日(火)の2日間の日程で行政調査をおこなってきました。今回は大東市での調査で学んだ「家庭教育支援事業」の中心点をご報告いたします。

誰一人として残さない 笑顔あふれる教育へ

学校・家庭・地域社会が連携して子どもと家庭を応援

行政調査一日目の 10月20日の午後に は、大阪府大東市で 『おうちの方が元気 になる!笑顔あふれ る家庭教育の充実を めざして』をスロー ガンに取り組まれて いる大東市家庭教育



支援事業の調査をおこないました。なおこの調査には清川議長も同行しました。(写真)

教育大綱の重点に位置づけ 平成28年度からスタート

大東市で取り組まれている家庭教育支援事業は、平成26年度の教育委員会内での討議の中で、①学校教育と家庭教育の担い分けが必要である、②教員が集中できる学校教育の環境が必要である、③保護者が安心して家庭教育を行えるようなサポート支援が必要である…という3つの課題が深く討議され、翌平成27年12月に策定された大東市教育大綱に重点大綱として位置づけられたことから、平成28年4月からスタートしました。

アウトリーチ、サロン、セミナー 3つの柱で支援

大東市の家庭教育支援は、アウトリーチ型**支援**、サロン型支援、セミナー型支援の3つの柱の支援で行っていると言うことが大きな特徴です。

①アウトリーチ型支援・家庭教育に関する状況把握調査

アウトリーチ型支援(※「アウトリーチ」とは、手を伸ばすということで、主に福祉・教育の分野では「支援の手を差し伸べる」という意味で使われています)では、新しく入学した小学一年生の全家庭を、事前のアポなしで訪問して、保護者の不安や困りごとなど



を顔を見ながら直接伺っていました。このことが9年間の義務教育課程の早い段階から、学校や保護者間、地域とのつながりづくり、家庭の孤立等の未然防止を図ることにつながっていったそうです。

コロナ禍のなかで、令和3年度からは1年生の全家庭訪問ではなく、 相談・訪問チームによる家庭訪問と電話相談の選択制をとることにな り、現在に至っています。

②サロン型支援(いくカフェ)

大東市の家庭教育支援で行っているサロン型支援(いくカフェ)とは、安心して家庭教育が出来るように身近な地域で家庭教育のことを 気軽に話し合うことができ、ほっと一息つくことができる場所と時間 をつくるという支援です。

令和6年度には、市内12の小学校区ごとに合計16回開催された「地域いくカフェ」、不登校などの悩みを抱えた保護者に向けて年3回開催された「市教委いくカフェ」、大東市内の登録企業・団体が、そのノウハウを生かして様々な趣向で開催している「企業版いくカフェ」

(昨年度は8団体が85回開催)など、主に3つの形態でのいくカフェ を開催しています。

②セミナー型支援(家庭教育講演会)

また大東市では、家庭教育の重要性についての市民の理解と関心を 高めるために、市の家庭教育支援チームと市PTA協議会が共催での講 演会を開催したり、「思春期保護者向けセミナー」を悩みの種類によって年5回開催しています。

全校に配置されているSSW(スクールソーシャルワーカー)を核に、 学校・家庭・地域の連携で、誰一人として残さないための学校スクリ ーニングでの児童掌握から、一人一人の児童の学校での対応・支援に つなげる取組が行われていることが大きな力になっています。

◆ 議会と市民との意見交換会がおこなわれます 気軽に参加して 市政や議会について意見を交換しましょう

日時と会場、会場ごとのテーマは以下のとおりです

<11月10日(月)>

○町北・高野地区 18時~ 北公民館

テーマ:「地域づくり」

○東山地区 18時30分~ 東公民館 テーマ:「安心して暮らせるまちづくり」

<11月11日(火)>

〇行仁地区 18時~ 行仁コミュニティセンター

テーマ:「地域づくり」

〇北会津地区 18時~ 北会津支所ピカリンホール

テーマ:「地域づくり、ごみ有料化等」 **○河東地区** 18時30分~ 河東公民館

テーマ:「地域づくり」

○大戸地区18時30分~大戸公民館テーマ:「安心して暮らせるまちづくり」

<11月12日(水)>

〇城北地区 18時~
 城北コミュニティセンター

テーマ:「地域づくり」

 〇日新地区
 18時~
 日新コミュニティセンター

テーマ:「安全・安心のまちづくり」 **〇湊地区** 18時30分~ 湊公民館

テーマ:「ラムサール条約と地域の関わり」 **〇謹教地区** 18時30分~ 謹教コミュニティセンター

テーマ:「高齢化社会と地域の助け合い」

<11月13日(木)>

〇城西地区 18時~ 城西コミュニティセンター

テーマ:「地域コミュニティ・若い世代との交流」

〇一箕地区 18時30分~ 一箕公民館

テーマ:「地域防災」

〇門田地区 18時~ 南公民館

テーマ:「防犯・空き家対策」

<11月16日(日)>

○神指地区 18時~ 中央公民館神指分館

テーマ:「神指地区のまちづくり」

<11月18日(火)>

○鶴城地区 18時~ 鶴城コミュニティセンター

テーマ:「みんなで作るまちづくり」